

9990

第五四號

(決行) 行決 覽回後		帶 速		決行指定		決裁指定		十年		保存期限	
長(部)局		長(部)局		大臣		件名		番受		覽領	
		人事		大臣		昭和三十四年陸軍大學校學生修業證書再發給申請書		案受第一二九號			
長 課		長 課		官 次 官 次 務 政		官 與 參		起元應(課名)		陸 軍	
		補任		長局務主 官副級高 官與參		官 與 參		陸 軍		陸 軍	
				長課務主 官 務		官 務		陸 軍		陸 軍	
				員課務主		官 務		陸 軍		陸 軍	
				房官巨大 課局務主		出 提 領受 覽番		昭和三十四年七月廿六日		昭和三十四年七月廿六日	
				了結領受		昭和三十四年七月廿六日		昭和三十四年七月廿六日		昭和三十四年七月廿六日	

政務官回付(決行前) 密 派 職 (決行後)

審 察 者 陸 軍

昭和三十四年陸軍大學校學生修業證書再發給申請書

軍事密第五號

大臣より参謀総長及教育総監へ通牒案

(以下略)

別紙記載者昭和十四年陸軍大學校學生信体
者ト云フ再審試驗施行ノ爲来ル十一月廿六日八時
三十分陸軍大學校ノ派遣員トシテラレ度
追テ尔後所屬等変更ノ場合該所屬へ通牒
可ラレ度申付

陸密第一二二六號

昭和十四年七月十五日

陸軍陸生修監、陸軍海軍、陸軍陸軍、陸軍陸軍、
中支那派遣軍、駐蒙軍、第一軍、第十一軍、第
十三軍、第五軍、陸軍兵團司令部官、近衛、
第一乃至第六、第八、第十一、第十二、第十四、
乃至第十六、第十七乃至第二十、第二十一、第
二十三、第二十五、第二十七乃至第三十、第三十一、第

陸軍

第百九 第百十四 第百十六 留守第一
同第六乃至同第八 同第十 各師團長 第一
及第二飛行集團長 陸軍總務局長及
陸軍三師團長 陸軍

(附屬 北支 中支 南支 各軍修由)

前同文

陸密第一二二六號 昭和四年七月十五日

但し本支中ノ 内ヲ下ルルモノトスニ行ル

大臣 陸軍總長 通牒案

七月十日附屬人教第四一三號ノ一ヲ以テ通牒ノ首
題ノ件 召集方夫ニ達シ遺テリ

陸密第一二二七號

昭和四年七月十五日



0570 . 6990

神皇正統記
卷之八
名簿別送濟

御書試驗受驗後所管及官等
異動報告用モア
ルヤニ付一應調
査精成度

革脚絆ハ黒色ノモノヲ用アルコトヲ得但シ戰車、氣球、航空、自

動車部隊又ハ此等ノ學校ニ屬スル者ニ在リテハ長靴ヲ穿テ拍車ヲ

除ク

注意

軍用

兵科ヲ標示スル胸章（襟章）ヲ附スルモノトス

他所及ニ屬スル者アルトキハ軍用靴ヲ穿テ之ヲ履ク

0572

學事極級
入事極級

78

昭和十四年學生候補者再審受験者豫定人名簿

陸軍大學校

0523

所屬及官等ハ初寢
試験後驗當時ノ謝下ス

皇

昭和六年學生候補者再審査受驗者豫定人名簿

陸軍省

✓工科學校 步 大尉 原 壽 雅

✓同 能 大尉 隈 元 義 德

✓經理學校 步 大尉 杉 木 保 次

✓同 同 川 口 十 郎 武

參謀本部 同 山 岸 武

✓參謀本部 砲 大尉 杉 本 森 雄

教育總監部 砲 大尉 澤 山 義 治

✓教育總監部 步 大尉 塩 谷 猛

✓步兵學校 同 中 尉 緒 方 獎

✓騎兵學校 步 大尉 本 室 直 人

370

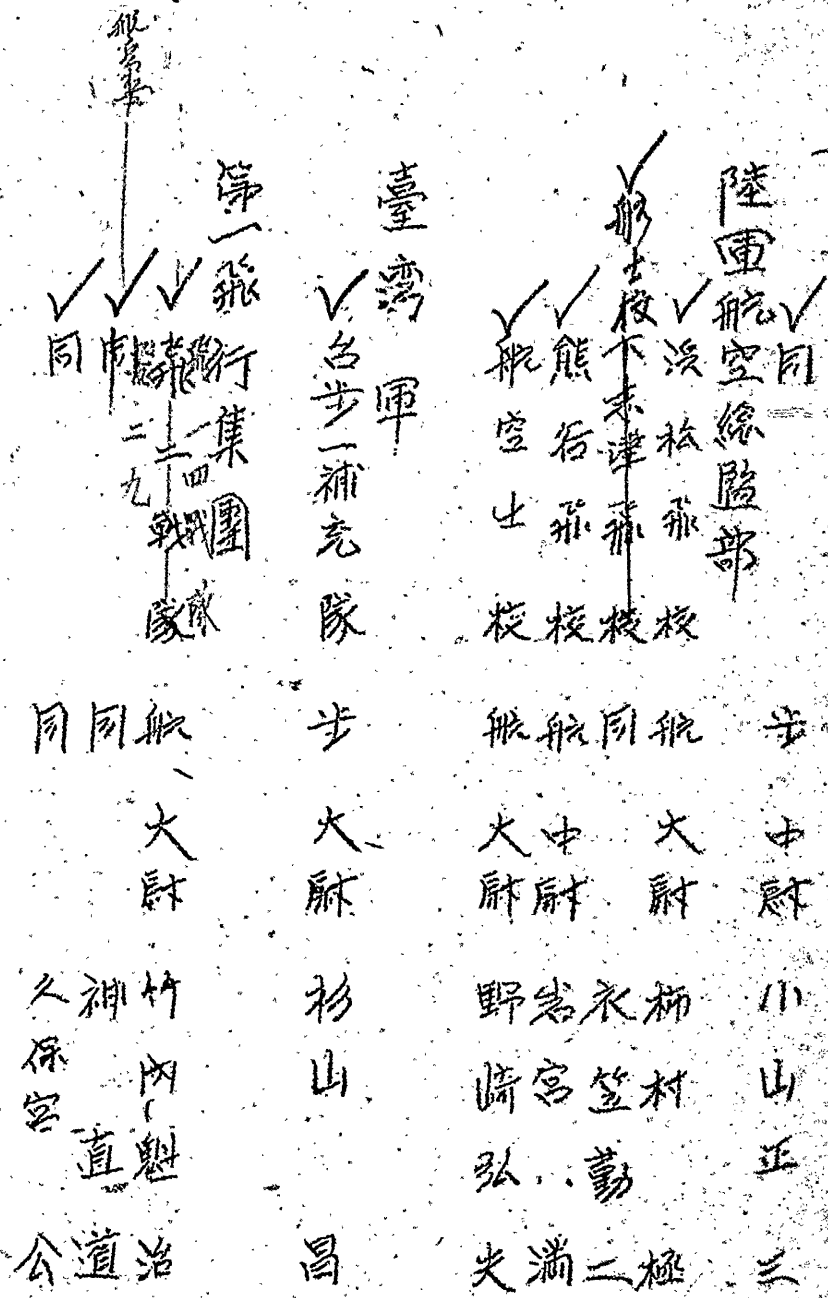
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
同	同	同	同	士官	通信	同	習志野	南	南	士官	工兵	同	防空	重砲	騎兵	同
				學校	學校		學校	輜	輜	學校	學校		學校	學校	學校	
步	砲	騎	砲	砲	同	步	輜	輜	工	砲	同	砲	騎	同		
大尉	大尉	大尉	大尉	大尉		中尉	中尉	大尉	大尉	中尉		大尉	大尉			
重宗	横山	土屋	服部	山田	中村	衣笠	田口	平岩	有友	吉田	山本	鈴木	川西	石川	野間	
	經	英	嘉左	田雄	村一	笠駿	口和	岩國			本悦	木實	西勝	川治	野間	
深	二	一	門	一	馬	輝	夫	藏	博	清男		次	實	世	穂	

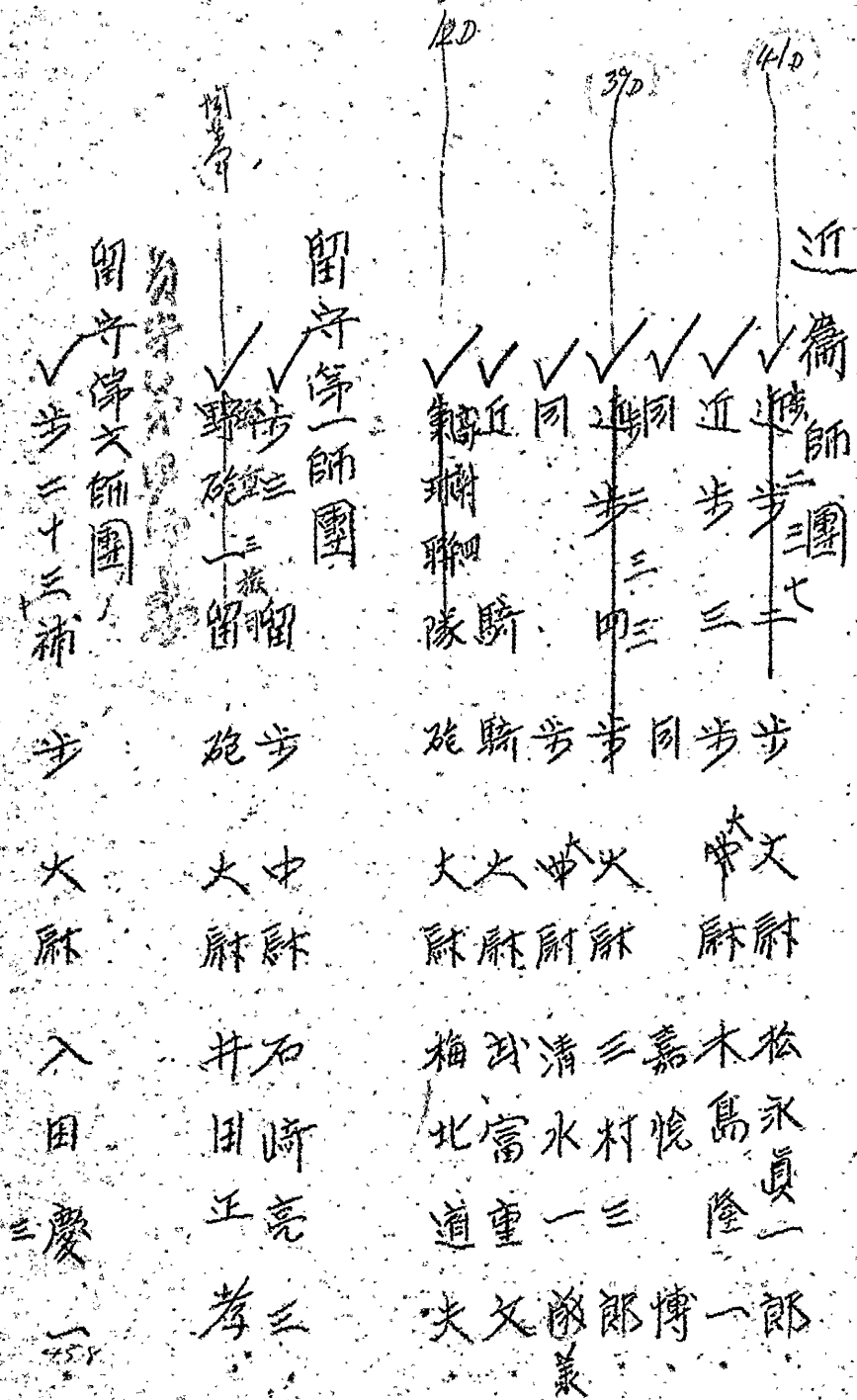
4/10

✓ 東 同 豫 同 同 同 同 同 同 豫 同 同 同 同 士
 衛 備 科 官
 教 士 士 學
 校 校 校 校 校 校 校 校 校 校 校 校 校

同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 步 砲 步 騎 步
 火 火 火 火 火
 尉 尉 尉 尉 尉

山 野 片 山 高 三 東 林 吉 川 星 月 緒 夏 鈴
 浦 村 木 田 橋 岡 田 崎 半 岡 方 目 木
 碩 正 良 政 喜 健 愛 太 三 貞 景 一
 人 實 平 次 次 郎 吉 郎 元 進 郎 紀 俊 恋 郎





1060

400

<p>✓ 玉 十 九</p> <p>✓ 山 砲 三 五</p> <p>✓ 步 七 十 六</p> <p>✓ 步 七 十 四</p> <p>大尉 中尉 中尉 大尉</p> <p>佐野 寛 一</p>	<p>第 十 九 師 團</p> <p>上 砲 步 步</p> <p>米 滿 新 吾</p>	<p>✓ 騎 十 補</p> <p>✓ 步 十 三 補</p> <p>✓ 師 二 團 三 團 四 團 部</p> <p>大尉</p> <p>稻 波 弘 次</p>	<p>御 守 師 十 師 團</p> <p>同 同</p> <p>森 岡 幸 男</p> <p>曾 根 崎 勝 人</p>	<p>✓ 師 團 司 令 部</p> <p>同</p> <p>鈴 木 熙</p>	<p>✓ 步 四 十 五 補</p> <p>同</p> <p>廣 瀨 秀 夫</p>	<p>留 守 師 八 師 團</p>
--	--	---	---	--	--	--------------------

✓ 砲下砲隊將
關東軍

100
✓ 獨守步十
✓ 獨守步十
✓ 獨守步十
✓ 獨守步十
✓ 獨守步十
✓ 獨守步十

砲隊 砲隊 砲隊 砲隊 砲隊 砲隊

中尉 大尉

高橋義彦
最上義彦
黒崎貞明
廣瀬高徳
山下三雄

第三十六師團

✓ 歩三百二十二

同

進藤太郎

第三十五師團

✓ 歩三百二十一

同

濱谷政男

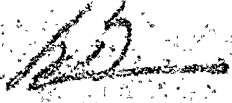
第三十三師團

✓ 歩三百十四

歩

大尉

若松繁好



中山道沿線各郡

✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
飛六士隊	飛下隊	第二飛行集團	同砲兵隊	同守四隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊	同砲兵隊
砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲	砲
大尉	中尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	中尉	大尉	中尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉	大尉
野々垣四郎	杉本清士	角張清	高田増實	外山秀雄	栗城時則	坂本幸雄	高市進雄	岩坪博秀	夫作十郎	種村光太郎	野村準太郎	首藤鶴吉	深谷利光		

(400)				(410)			
✓	第	✓	✓	第	✓	第	✓
第	工	步	步	野	第	第	第
四師	三	十	八師	三	同	二師	一師
三團	十	七	團	十	同	團	團
六	八	二	四	七	六	三	
步	二	步	步	砲	同	同	步
大	大	中	大	中			大
尉	尉	尉	尉	尉			尉
吉	後	若	山	鈴	波	田	吉
本	藤	月	崎	木	多	崎	田
護	友	昭	祐	義	江	次	後
	三	夫	至	郎	次	男	隈
	郎				男		

師十二師團
步四十六
同
吉澤大吉

師二十三師團
步七十一
步
中尉 本田 隆晴

北支方面軍

軍管理部
步
大尉 中島 藤夫

○
✓ 第九師團
大尉 柳田 良青

✓ 第九師團
大尉 内藤 進

✓ 第十一師團
大尉 中本 太郎

✓ 第十二師團
大尉 久 綱清之助

師五師團
同
山本 信市

✓ 五師團通信長

下

第百廿五師團
野添重平

同

吉田信次

第百廿九師團
山砲百九

同

薄井誠三郎

第百廿九師團
砲隊本部

同

曾我部 弘

支駐屯歩三

同

多田 稔

支駐屯歩二

同

小神野利光

第百廿七師團
歩七十八

同

中尾 捨象

第百廿六師團
歩七十八

同

木村 録男

第百廿四師團
師團司令部

同

鈴木 堅二

駐

✓蒙軍
旅立 混成 二 旅
立 隊 三 大

步 大尉 藤岡親美

中支那派遣軍

✓權混旅司令部
旅長 松重

砲 大尉 齋藤 武

✓師三師團

✓步 六 步 大尉 宇野 藤一

師六師團

✓令 步 十一 旅 中尉 上妻 正康

✓野 砲 砲 中尉 馬場 開藏

師十五師團

✓步 六 中 大尉 安倍 尖男

✓同 中 大尉 松本 總志

✓同 中 大尉 伊藤 良夫

✓ 第九師團司令部 藤本春雄	✓ 第十師團司令部 藤本春雄	✓ 第十一師團司令部 藤本春雄	✓ 第十二師團司令部 藤本春雄	✓ 第十三師團司令部 藤本春雄	✓ 第十四師團司令部 藤本春雄	✓ 第十五師團司令部 藤本春雄	✓ 第十六師團司令部 藤本春雄
-------------------	-------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------	--------------------

黎

✓ 迫撃三火
鐵道隊

同 東畑廣吉
工 中 林 素直

✓ 航空兵團

飛 大 尉 石 橋 輝 志

第二十一軍

✓ 迫撃二火

步 中 尉 國 富 勇

✓ 名 灣 混 成 隊
用 司 令 部

步 大 尉 砂 川 秀 夫

第十八師團

騎 大 尉 倉 茂 武

✓ 騎 三 二

✓ 騎 百 四 大

騎 大 尉 秋 根 昌 人

0588

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

陸軍省 陸軍部 陸軍大臣 陸軍少将

陸軍省 陸軍部 陸軍大臣 陸軍少将

陸軍

陸軍

教育總監部

昭和十四年學生候補者再優受贈者名簿

陸軍步兵大尉 澤山 義治

陸軍步兵學校 同 塩谷 猛

同 陸軍步兵中尉 緒方 葵

同 同 木村 敏男

陸軍觀車學校 同 陸軍步兵大尉 本室 直人

同 同 野町 瑞穂

陸軍騎兵學校 同 陸軍騎兵大尉 石川 治世

陸軍重砲兵學校 同 陸軍砲兵大尉 小西 勝實

陸軍防煙學校 同 同 鈴木 實次

同 同 陸軍砲兵中尉 山本 悦男

陸軍工兵學校 同 陸軍工兵大尉 吉田 清

陸軍自動車學校 同 陸軍騎兵大尉 有友 博

陸軍少將 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校
陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校
陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校	陸軍少将 官學校

陸軍	陸軍大臣	陸軍少将	陸軍中將	陸軍大佐	陸軍少佐	陸軍中尉	陸軍少尉	陸軍少尉	陸軍少尉	陸軍少尉	陸軍少尉	陸軍少尉	陸軍少尉
	吉田	林	重	三	高	曾	山	片	野	南	小		
	淵	大	信	信	橋	我	崎	本	林	謙	山		
	田	宅	本	田	本	田	本	真	原	廣	正		
	丸	郎	吉	兼	武	田	武	平	重	人	三		

陸

軍

陸
軍

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍部

陸軍

關東軍

昭和十四年學生候補者再考受取者名簿

關東軍砲兵下士官候補者隊

關東砲兵中尉

高橋 義彦

獨立守備步兵第十大隊

關東步兵大尉

最上 孝

獨立守備步兵第十五大隊

同

黒崎 貞明

關東第三聯隊

同

廣瀬 尚信

歩兵第八十八聯隊

同

山下 二三雄

同

同

深谷 利光

同

同

首藤 鶴吉

彈春駐屯山砲兵隊

關東砲兵大尉

野村 翠太郎

關東軍歩兵第二下士官候補者隊

關東歩兵大尉

種 光明

關東軍主計下士官候補者隊

關東歩兵中尉

矢作 十郎

關東軍第一聯隊

關東騎重兵大尉

岩 坪 博 秀

同

關東騎重兵中尉

高市 近 雄

旅順砲臺砲隊	團長 磯貝 大尉	佐々木 吉雄
砲兵第二十團砲隊	團長 磯貝 大尉	栗城 時男
砲隊第二聯隊	團長 步兵 大尉	外山 秀雄
第一團殘存團隊無頭砲隊	團長 工兵 大尉	高田 增實
第一團殘存無頭砲隊	團長 砲兵 大尉	角 藤清

8690

陸軍

駐蒙軍（北支方面編練團）

昭和十四年學生練熟者再添受驗者名簿

獨立混成旅二隊團獨立歩兵第三大隊 團長 少兵大尉 藤岡 親英

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

										第一軍（北支方面軍經由）		陸軍

0090

陸
軍

第十七軍（陸軍）

昭和十四年學生被補者再受勳者名簿

海軍第三大隊

陸軍歩兵大隊

藤本

春雄

海軍第一聯隊

河

東

朝廣吉

陸軍工員中尉

中村

嘉

康

陸軍

第十二章（北支方面軍經由）

昭和十四年學生候補者再審査受取者名簿

獨立機關甲隊第十二中隊 陸軍歩兵大尉 久 須 清之助

陸軍

航空兵團（北支方面）

昭和十四年學生候補者再審受檢者名簿

飛行第九十八隊 陸軍航空兵大尉 石橋 輝 彦

飛行第九十隊 陸軍航空兵大尉 内 藤 進

陸軍

陸軍部

昭和十四年奉送陸軍部再受取書名簿

近衛歩兵第二聯隊 陸軍歩兵大尉 橋本 真一郎

近衛歩兵第三聯隊 陸軍歩兵中尉 本島 隆一

同 同 高 悦 博

近衛歩兵第四聯隊 陸軍歩兵大尉 三村 三郎

同 陸軍歩兵中尉 清水 一郎

近衛騎兵聯隊 陸軍騎兵大尉 武 富 重 文

氣球聯隊 陸軍砲兵大尉 梅 北 道 夫

同 同 神 田 良 香

<p>第一編 陸軍 (海軍) 陸軍</p> <p>昭和十四年軍令及軍令施行規程受勳者名簿</p> <p>歩兵第三師團 陸軍歩兵大尉 吉田俊賢</p>									

陸軍

										第六團	
										第十一連	
										團長	
										副團長	
										第一連	
										連長	
										副連長	
										第二連	
										連長	
										副連長	
										第三連	
										連長	
										副連長	
										第四連	
										連長	
										副連長	
										第五連	
										連長	
										副連長	
										第六連	
										連長	
										副連長	

陸軍

陸軍

第八師團 (關東軍團)

昭和十四年奉天總督府受勳者名簿

歩兵第十七聯隊 團長 歩兵大尉 山崎 祐三

歩兵第三十二聯隊 團長 歩兵中尉 若月 福夫

工兵第八聯隊 團長 工兵大尉 後藤 友三郎

陸軍	第十一師團 (關東軍編出)	昭和十四年華盛頓補給再審受贈者名簿	歩兵第四十三聯隊	陸軍歩兵大尉	吉本	慶										
----	---------------	-------------------	----------	--------	----	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

陸 軍										
第十師團 (北支方面軍團)										
昭和十四年學生候補者再募集受賸者名簿										
第十師團司令部 陸軍歩兵大尉 鈴木 昭二										

明治十四年甲午軍艦出陣者等奉給證書名簿

参謀兼六十郎

陸軍少将大尉

安藤光男

同

同

松本健吉

同

陸軍少将中尉

伊藤良史

第十五回圖 一等軍艦出陣者等

陸軍

陸軍 第十九師團

陸軍

步兵第一十四聯隊

團長 藤原 大尉

中將 藤原 實

步兵第一十六聯隊

團長 藤原 大尉

中將 藤原 實

步兵第二十五聯隊

團長 藤原 大尉

中將 藤原 實

工兵第十九聯隊

團長 工兵 大尉

佐野 寬一

第二十編

(皇室方面)
第一編

陸軍

昭和十四年學生優待者再審査受取者名簿

歩兵第三十九旅團司令部 陸軍歩兵中尉 本村 敏 男

歩兵第七十八聯隊 陸軍歩兵大尉 中尾 拾 象

<p>第二十二編 (平定縣志)</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>	<p>陸軍部</p>
---------------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

陸軍

第三十四團團員名簿
昭和十四年軍艦被擄者再捕受贈者名簿
陸軍省
陸軍部長大臣 岡崎 啓

第三十四團團員名簿

陸軍

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

昭和十四年陸軍省軍務局所屬陸軍省事務

陸軍省事務 陸軍省事務

陸軍省事務 陸軍省事務

陸軍

陸軍

留守第一師團

第一師團長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

第一師團副官長 松本 俊之助

陸軍

留守第六師團

昭和十四年學生被擄者再接受贈者名簿

歩兵第二十三聯隊補充隊 陸軍歩兵六團 八 田 廣 一

歩兵第四十五聯隊補充隊 同 廣 順 秀 夫

陸軍

留守第八師團

昭和十四年奉天總務署再奉受取證書

留守第八師團司令

陸軍歩兵大尉 鈴木 照

照

						第一 張 野 總 圖	
昭和十四年 奉天會館 奉天會館 奉天會館							
				發行第二張		關東軍 關東軍 關東軍	
		關		關		關	
				久保宮		公	

陸

軍

0640



一 飛集司秘第八五三號

陸軍省 第一飛行集團參謀長 中平元

昭和十四年陸軍大學校學生候補者ニ關スル件通原

昭和十四年七月十九日

第一飛行集團參謀長 中平元

陸軍省副官 國分新七郎 殿

七月十五日附陸密第一一三六號首題候補者再審試験ニ召集者中神
大尉ハ飛行第二十九隊隊ニ轉屬セシメラレタルモノニ付同隊長ニ
對シ召集ヲ達シ置カレタルニ付依命遵廉ス



昭和十四年七月十九日

0641



飛集司私第九七九號

陸軍省副官川原直一殿

昭和十四年陸軍大學校學生候補者ニ關スル件通牒

昭和十四年八月十六日

第一飛行集團參謀長 中平元 呈

陸軍省副官 川原直一 殿

本年七月十五日附陸密第一一三六號首題候補者再春試験ニ召集者
中竹内大尉ハ八月一日飛行第十四戰隊ニ轉屬セシメラレタルニ付
通牒ス



長之印

軍

Handwritten signature or initials.

0643

0642

Vertical handwritten text in Japanese, possibly a list or record, enclosed in a rectangular border.

Small handwritten notes or signatures at the bottom of the main text area.

日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

軍

0643

(執行) 決行 覽回		帶 連		決行指定		次官		決裁指定		十年		保存期限	
長(部)局		長(部)局		大臣		次官		事務次官		件名		受領番	
		人事		大臣		事務次官		閣		再審試験召集期日変更ニ關スル件		密受第一二五九野英三	
長 課		長 課		長局務主		官副級高		官與參		起元應(課名)		審案	
		補任		長課務主		副官		書記官		陸軍		筆記者	
				員課務主		主務				參謀本部		陸軍	
				房官臣大		課局務主		出提		昭和三十九年九月七日		軍事密第五號	
				了結領受		領受		昭和三十九年					

政務官 回付(決行前)

(決行後)

筆記者



陸

軍

次官ヨリ參謀次長、教育總監部本部長、
 陸軍航空總監、台灣軍、關東軍、北支那
 方面軍、中支那派遣軍、駐蒙軍、第一軍、
 第十二軍、第十三軍、航空兵團、各司會
 近衛、第一乃至第六、第八、第十一、第十二、第
 十四乃至第十六、第十八乃至第二十、第二十二、
 第二十三、第二十七、第三十三乃至第三十六、第
 百四、第九十九、第一百、第一百十六、留守第一、
 同第六乃至同第八、同第十各師團長、第
 一、第二飛行集團長、陸軍陸軍學校長及
 陸軍工科學校長、(通牒案) (陸密)
 (關東軍、北支、中支、南支等各軍經由)
 昭和十四年陸密第一二三大號陸軍大學校、學生
 候補者再審、試驗、為召集、件中召集期十一月

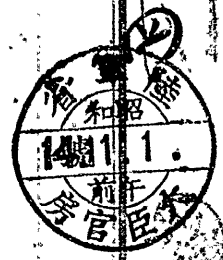
主任

0645

秘

電報

第



翻譯者

次官宛 發信者 第六師團參謀長

第六師團甲第二五六號

十月十二日陸密第一七六九號 本三十日

受領ス

〇月 三一日 午前 午後 二時 三五〇分 發

終

1133

陸軍

十六日八時三十分ヲ十二月二日八時三十分ニ
繰上ニ變更セラレタルニ付依命通牒ス

場合ハ該所屬ハ通牒

ツ 右記ノ如ク作ル

變更セラル

邊テ所屬變更等ノ場合ハ該所屬ハ
通牒セラレ後尙本電受領セハ其旨返
答セラレ度

三〇四四 昭和四年三月廿日

直子ニ度銀ノ旨通報

七〇四四 昭和四年十月四日

第十四号 第百六

師團參謀長ノ通牒案

(陸務)

昭和十四年三月廿日 陸軍大學校學生候補

若再審試驗ノ召集期ハ十二月十六日八時三十分ヲ

十二月二日八時三十分ニ繰上ニ變更セラレタルニ付左

乙ノ旨ニ依テ定セラレ後依命通牒ス

0646 0647

0646 9590

陸軍

十六日八時三十分ヲ十二月二日八時三十分ニ
線上變更セラレタルニ付依命通牒ス
追テ所属變更等ノ場合ハ該所属へ通牒
セラレタル度尙

附箋

三二三

昭和四年七月廿日

本通牒ヲ受領セハ直チニ受領ノ旨通報
相成度爲念カレテ

陸密第一七〇四號

昭和四年十月四日

迄居テ第三十九、第四十、第四十一、第百六

師團參謀長へ通牒案

(陸密)

昭和十四年十一月廿六日八時三十分ヲ
岩再審試験ノ召集期ル十二月十六日八時三十分ヲ
十二月二日八時三十分ニ線上ト變更セラレタルニ付左
乙ノ者ニ對シテ變更後依命直達ス

通原所屬の通保清

左記 尚本直保受於直子三受顧之有通保相成

第百二十九

步兵第百三十三聯隊 步兵大尉 三村三郎
砲重兵第百二十九聯隊 砲重中尉 平岩國藏

第百四十

步兵第百三十四聯隊 步兵大尉 曾根晴勝
步兵第百三十三聯隊 步兵大尉 吉本 護

第百五十二

步兵第百三十七聯隊 步兵大尉 田崎 次男
步兵第百三十三聯隊 步兵大尉 松永真一郎

第百六十八

步兵第百四十五聯隊 步兵大尉 廣瀬 秀夫
步兵第百三十九聯隊 步兵大尉 山浦 碩人

第一七六九号 昭和五年十月十二日

0649



本部 廣 〇一三 〇九

陸軍 第三〇九



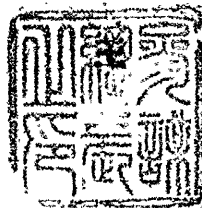
陸軍

再審試験召集期日變更ニ關スル件通牒

昭和十四年九月二十日

參謀總長 載 仁 親

陸軍大臣 畑 俊 六 殿



昭和十四年度陸軍大學校學生候補者ノ再審試験受験ノ爲ノ召集期日ニ關シテハ七月十一日參本庶人秘第四一三號ノ一「再審試験受験者召集ノ件通牒」ニ依リ昭和十四年十二月十六日八時三十分ト定メ達セラレ度旨通牒セシモ學校行務ノ都合ニ依リ左記ノ如ク繰上變更致シタルニ付通達取計相成度

左記

昭和十四年度陸軍大學校學生候補者再審試験受験者召集日時

昭和十四年十二月二日

八時三十分

0990



密 第一三九 六三



陸

官

敬密第一四三三辨

内審試験召集期日変更ニ関スル件通牒

昭和四年十月四日

教育總監部本部長

河邊正

陸軍次官

阿南惟幾殿

部長印

十月四日陸密第一七〇四辨受領セシニ付通牒ス

139



0651

陸軍 第二五九四

航總人高發第六八四號

再審試驗召集期日變更ニ關スル書類受領ノ件報告

昭和十四年十一月四日

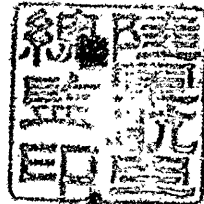
陸軍航空總監 東條 英

陸軍大臣 畑 俊 六 殿

十月四日附陸密第一七〇四號ニ依ル旨趣ノ件十一月一日受領關係部
隊長ニ通牒済ニ付報告ス



陸軍



東京 助川 納

主任

0652

卷二九

第

平文電報

二月二日午時後

三時

七分發

次官宛 發信者 台灣軍參謀長 第 / 號

陸密電第三二三號本日受領傳達セリ

終

通報先

陸

軍

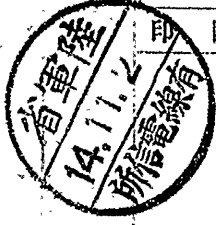


8590

陸軍電信著信紙

注意
受付當日受領セシモノハ且日夕届入セシ

文	本	指	受領人姓名	局發	局著
	リイウ五二三次今日ニタテカキテ		リイウ五二三次今日ニ	官一八ヲイホヲ	六四 通過番號
				五〇五五	受領時分 午 2 時 1 分
				二〇二二分	技手
		事記			



日附印

口受書

0654

97

通報先

陸

軍

陸軍大臣官邸

電報

第四八號

十一月

二

日午前後
九時五十分發

14.11.3.

翻譯者

高橋

陸軍次官 宛 發信者 岡東軍參謀長

岡八一三、陸密電第三二三號受領也

陸軍電信著信紙 0655

主 文

受付當日受信セシモノハ月日ヲ記入セシメ

日 時 分

文	本	指 定	局 著
	カンジ	リクグ	官 二ニ字
	ンニ	ンジ	カントウグ
	ノ	カン	ンシレイブ
	リイサニニシタヌ	事 記	ニ一九 〇六時五〇分
			日



通過番號

受信時分
午 九 時 〇 分

技手テ

著信番號



肥布先

64. 9990

陸軍第一七〇四旅



電譯

參同文

次官

宛

関人一四五

陸密第一七〇四旅 十一月四日受領ス



發信者 關東軍參謀長

十一月六日 日午遊後一五時五六分發

翻譯者



1139

2990

陸軍電信著信紙

文	本	指	署名氏	局發	局著
					五六
			リ...	官...	通過番號
					受償時分
					午後...
		事記			
					技手

受付日受領シテモツノハ月日ヲ記入セズ

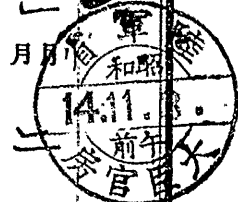
四行

省軍陸
14.11.6.
所信電線有

通報先

密二三九

電報



日午前午後一五時〇〇分發

方参一電第七六七號

次官宛 發信者 甲集團參謀長

陵密電第三二三號 受領ス

同日第百十四師團 野砲兵第百

屬、砲兵大尉 吉田 次ニ對スル 傳達ハ

貴部ニ於テ 取計ニ相成度

十五
終

中

陸軍

翻譯者

6990



配布先

密三三九三三



電譯

參用文

陸軍次官

宛

發信者 甲集團先謀長



一月

五

日午前
午後

三〇時

十分

分發

翻譯者

山田政一

方考「電七八四」陸密電三三五号及当部に於て傳達
下、

1139

0990 陸軍電信著信紙

受付部員(姓名)は「〇〇〇〇〇」に記入せよ

<p>文</p> <p>本</p> <p>ホウサンニギヤ ツツリ ツツリ ツツリ</p> <p>ニヤ</p>	<p>指</p> <p>ツツリ ツツリ ツツリ</p> <p>事記</p> <p>ツツリ ツツリ</p>	<p>局發 著</p> <p>ツツリ</p> <p>受借時分</p> <p>午後</p> <p>時</p> <p>分</p> <p>枝手</p> <p>著借番號</p>
--	--	--

甲某國英七謀長

陸軍省
14.11.5.
有線電所信

1990



次郎 甲長 參謀長 八電 和案

方 務 一 電 七 六 七 五

砲兵大隊 吉田 信次 獨立混成 第十五 旅團

砲兵隊 中隊長 川口 貴 部 長 傳 言 七 五

度 尚 處 置 振 五

三三五

昭和四年十二月四日



陸 軍

2990

通報先

陸軍

秘電

報 一 一 月

三 日 午 前 後

〇 五 分 發

陸軍一電 第五九號

次 宛 發信者 支那派遣軍總司令 長

陸軍中野 第三三三號 受領ス

陸

翻譯者

10

8990

通報先

陸軍

陸軍省
電報
二一三九



電報
二一三九

月 二

日 午 前 後
後 一 七
時 時 三 五
四 五
分 分
著 發

蒙別電第九九八號

次 官 宛 發信者 戌集團參謀長

陸軍第三二三師 本日受領ス

(終)

翻譯者



15

主任

0664

通報先

第 號

秘電報

月 日

日 午前 午後 二時 〇分 三十分 五分 著

次 官宛 發信者 乙集團參謀長

乙集團參電第八四號

陸密電第三一五號陸軍大學再審試驗召集期日
十月一日八時三十分ニ變更ノ件承知之

終

陸軍

翻譯者

主任

9990

通報先

第

秘電報



一月二日

午前午後一時三十分發

齊南

官宛

發信者

仁集

團

參謀

長

仁集電

第一六七號

陸密電第三二三號返

陸軍大學校學生候補生再審試驗召集

時日變更ノ件了承又

(終)

陸

軍

翻譯者

主任

9990

通報先

第

電報

次

官宛

發信者

呂集團參謀長

呂集參電 第五五號

陸密電第三二二號受領ス

一月二日 午前午後二時三十分發

漢口

翻譯者

終

陸軍

主任

4990

通報先

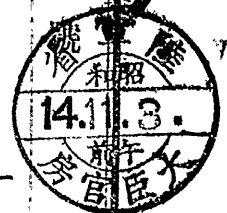
秘電報

第

次官宛 發信者十三軍參謀長
登集參弁 第九三號

陸密電第三三三號陸軍大學再審試驗召集
期日十六日ヲ一日ニ繰上ノ件受領ス

(終)



翻譯者



二月二日 午前午後一時
分分著

陸軍

23

主任

8990



通報先

第

電報

官宛

發信者

航空兵團參謀長

航團參電第四四號

陸密電第三二三號 一日九時受領セリ

(終)

一月二日午前午後三時二分著

新京

翻譯者

陸軍

6990



陸軍甲第七七八號

昭和十四年十一月一日
14.11.3

陸軍

陸軍大再審裁監召集期日變更通牒受領ノ件
昭和十四年十一月一日
近衛師團長飯田祥二郎
陸軍次官山脇正隆殿

十月四日附陸密第一七〇四號首題通牒ハ本上
月一日受領シタルニ付通牒ス

東京 助川 銜

1802

主任



0690

通報先

第 號



翻譯者

秘電報

二月四日 午前九時三十分發

次官宛 發信者 第一師團長

一師副電第三四號

陸密電第三三號 本三日受領ス

(終)

陸軍

T290



通報先

陸軍

密二三九

電報

第 號



日午前午後一六時四五分著

翻譯者

次 官 宛 發信者 第一師團長

一師參電第二四九號

陸密第一七〇四號 本七日受領ス

(32)

9

0672

通報先

陸軍

二師參電第五七四號
 次 官 宛 發信者 第二師團長
 陸密電第三三三號 返
 十一月二日 受領又

電報
 十一月

和陸
 14.11.3.
 前午
 陸軍

日午前後
 一五時
 〇二五〇分
 分著

翻譯者

(印)

12

(印)

主任



8290

通報先

第

號

應山

秘電報

次官宛 發信者 第三師團參謀長

三師副電第二四三號

陸軍電第三三三號十一月一日受領ス

受驗者ニ傳達済

二月二日午前九時七分發

翻譯者

(送)

陸軍

法廷

0674

通報先

陸軍省

第

電報

次官宛 發信者第四師團參謀長
四師副電第一四九號

陸密電第三三三號 十月一日受領

(終)

二月二日 午前午後一時五分著



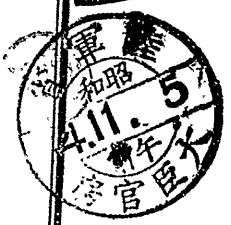
山本 翻譯者

陸軍

0675



第 一 三 九 號 共 三 四



陸 軍

發 信 地 廣 島

電 報 譯 一 一 月 四 日 日 午 前 後 二 〇 時 二 〇 分 發 著

輸 次 官 宛 發 信 者 第 一 船 舶 輸 送 司 令 部

今 村 部 隊 長 ヨ リ

陸 密 電 第 三 三 三 號 受 領 ス

終

9290

子日四日

弘文館

今好部阿長三山系電三二五

向文信云 第五師團善原長

文書

2290

通報先

秘電

報 1 1 月 2

日 日 午 前 後 一 九 時 一 〇 分 著

大連特電第五九號

陸軍省宛 發信者大連特務隊隊長

十日發陸軍省電第三三三號ハ第五師

團移動後ニテ傳達不可能

終

昭和十四年一月二日 午前十一時 陸軍省 封印

翻譯者

14

陸軍

主任

8290

通報先

陸

軍



秘電報

第

號



翻譯者

副

官宛

發信者

第六師團參謀長

六師團參電第九一號

陸密電第三三三號受領ス

二月

二

日午前午後

三時三五

五分

著發

6490

通報先

陸軍

電報



翻譯者



22

電報

報

一月

日午前

午後

八時

三分

西師參電第二八號

次官宛

發信者第八師團參謀長

後密電第三三三號 受領セリ

(終)

0890

通報先

陸軍

憲 第三三三號

電報 第十一號

十一月

二日 午前午後

九時三十分 著發



翻譯者



陸軍次官宛 發信者 第十師團長

陸密電第三三三號 十月二日受領セリ

陸軍電信著信紙 1890

<p>文</p>	<p>本</p>	<p>指 定</p>	<p>受 信 氏 名</p>	<p>發 局</p>	<p>著 局</p>
<p>（イリサニニニ）（ニツキニ）（シタヌ）（ニシイヌ）</p>	<p>（イリサニニニ）（ニツキニ）（シタヌ）（ニシイヌ）</p>	<p>ツウリク</p>	<p>リク グ ン ジ カ ン</p>	<p>ツリ ニ ハ 字 ヒ メ ジ</p>	<p>一 通 過 番 號 二 五</p>
		<p>事 記</p>	<p>軍</p>	<p>ニ 三 三 コ 七 時 三 八 分</p>	<p>受 信 時 午 九 時 〇 分</p>
					<p>接 手 テ</p>

受信當日受信セシモノハ月日ヲ記入セス

印
紙
名

陸軍省
14.11.2
有線電信所

受
信
番
號
二
五

文書

卷第一三九號其四二

師審試第四四號

再審試驗召集期日変更ニ關スル件受領
件通牒

昭和四年十一月五日

第十師團參謀長千知波幸治

陸軍次官 山脇正隆 敎

昭和十四年十月四日附陸密第一七〇四號ニ依ル首
題、件十一月五日受領セリ、



陸軍

主任

電報

第 號

二月二日 午前午後 一時一分 著

次官宛 發信者 第十一師團參謀長

善師電 第六二號

陸密電第三三三號 本一日二十二時十二分受領ス

(終)

8890



通報先

陸軍

翻譯者

主任



0684

通報先

第 號

電 報

宛

發信者

第十一師團長

十二師參電第三二七號

陸軍電第三二三號 十二月二日 八時三十分

ニ変更セラレタニ件 承知ス

終

一月三日 午前午後 七時五分 八時五分 著

翻譯者



5

陸 軍

9890

通報先

陸軍



電報 一二月二日 午前八時三十分 著
別人高第三二號

次官宛 發信者 第十四師團參謀長

陸軍第三三三號 及 題入

(敵)

昭和十一年三月十四日 午前八時三十分 陸軍大臣官印

翻譯者



24

9890



秘

電報譯

一月五日午前八時一五分發

發信地

陸軍

次官宛 發信者 第十四師團長

副人甲第三二四號

陸密第一七〇四號 受領ス

終

4



通報先

陸軍

参二二二二



翻譯者



電報 一月二日 午前午後 一九時二分

松師参電第三三號

官宛 發信者 第十五師團長

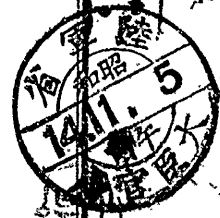
陸家電第三三三號 十一月二日 受領セリ

(受)

8890



陸軍第一三九號



發信地 南京

陸軍

秘

電報譯

二月四日午前六時五分著

次

官宛

發信者

第十五師團長

松師參電第九四六號

陸密第一七〇四号

十月四日

受領セリ

終

主任



6890

通報先

密二三九

第

平電報

次官宛

發信者

第十六師團長

一六師參第三三八號

陸軍電第三二三三 受領ス



翻譯者

一月二日 午前午後 二時三五分 著

(終)

陸軍

T690.

90

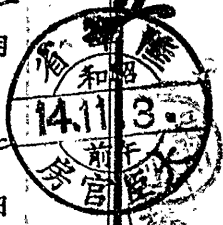
通報先

陸

軍



陸軍次官宛



翻譯者

電報

第二四號

十一月

日午前後

六四時

五五分發

陸軍次官宛

發信者第六師團長

陸密第一七〇四號 半申受領

1139

陸軍電信著信紙 2690

文	本	指	受氏 姓名	發局	著局
<div style="position: absolute; top: 10%; left: 5%; font-size: small;"> 受付當日受信セシモノハ月日ヲ記入セヌ 陸軍省 </div>	本 陸軍省 電信課	指 陸軍省 電信課	受氏 姓名 陸軍省 電信課 長官	發局 東京 電信局	著局 東京 電信局
		事記			通過番號 午三時五十分 七 技手 著信番號 四二

陸軍省
 14.11.2
 電信課
 附日

8690



秘

電報譯

一月

三日

午前

一時

五十分

發

發信地

陸

軍

次

官

宛

發信者

第十八師團長

長

第 / 號

陸密電

三二三號

受領

二

受

11

0690



96

通報先

陸軍次官宛

電報

第 號

十一月

十四日

午前

九時

四分

發著

陸軍

次官

宛

發信者

第十九師團長

陸密電 三二三號 本二日受領セリ

翻譯者



陸

軍

5690

陸軍電信著信紙

文	本	指	定	局發	局著
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">陸軍省電信著信紙</p>		<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">陸軍省電信著信紙</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">陸軍省電信著信紙</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">陸軍省電信著信紙</p>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">通過番號</p>
					<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">受信時刻 午後九時</p>
		<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">事記</p>			<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">技手</p>
					<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">著信番號</p>

陸軍省
14.11.2
有線電信所

陸軍省電信著信紙

陸軍省

9690



密第一三九號



發信地

滋賀

陸

軍

秘

電報譯

一月四日 午前午後 一時三十分 著發

次

官宛

發信者 第二師團長

七五副人 第二方一號

十月三日陸軍電第三三三號 本日受領

終

密 1139

18

主任



4690

通報先

秘電

第

報

官宛

發信者

留守第二十師團長

二十師副電 第五六號

陸密第一二三號受領



翻譯者

京城

二月二日 午前午後二時三十分發

(終)

為密電
馬多
電

陸

軍

8690



電報譯

一月五日 午前午後 四時四分 五時四分 著



發信地

陸軍

次

信宛

發信者

第二十二師團長

七副官 第四〇六號

十月四日 陸軍省 第一七〇四號 十月四日 發

(張)

通報先

陸軍

陸軍部 陸軍大臣 官舎

昭和十四年三月十四日 午前六時

翻譯者



33

秘電報 二月二日 午前二時五分 午後一時五十分 著

三三師參電第九三七號

大 臣 宛 發信者 第二十二師團長

陸軍電第三三三號 正 受領ス

(終)

0020

秘

電報譯

一月五日 午前午後

五時一分 五時一分

發信地

陸

軍

次官

宛

發信者

第二十二師團參謀長

第二十二師發電第九四一號

十月四日附陸密第一七〇四號再試驗召

審

集期日変更ノ件 本十一月五日受領ス

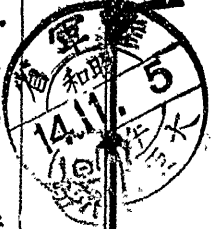
終

1040



陸軍第一五九號

陸軍



發信地

電報譯二月四日午前午後一九時五分發

次 官宛 發信者 第三十三師團長

第三師參廳第八八一號

陸軍電第三三三號受領又

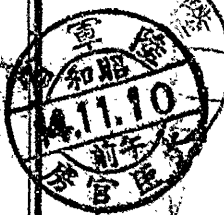
終



0702

11

陸軍第二十九師司令部
第五八號



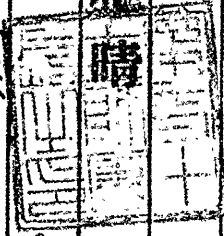
陸軍

再審試験召集期日変更ニ関スル件通牒

昭和拾四年二月四日 第二十七師團長 本間雅晴

陸軍次官 山 脇 正隆 殿

陸密第一七〇四號ニ依ル首題ノ書類受領セシメ付通牒ス



(信谷真・東京)

密1139

主任

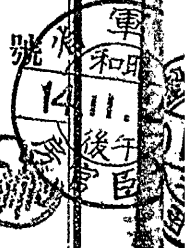


0703

通報先

卷二十一 九

第



翻譯者

天津

二月 二日 午前 午後 一時 四分 著

電報

大臣宛

發信者第二十七師團參謀長

本副電 第一三一號

陸密電第三三三號受領ス

(終)

陸軍

21139

主任

0204

第 號

翻譯者

秘電報

二月 八日 午前午後 四時 四五分 著

副官宛 發信者 第三十三師團參謀長

重副電第七二號

陸密電第三三八號ニ依リ照會ノ陸密電第三三三

號十一月一日正ニ受領ス

通報先

陸軍

主任

5020

通報先

第 號

秘電報

次官宛

發信者第三十四師團長

大尉參電第六一〇號

十月四日陸密第一七〇四號十一月六日受領セシニ付

承知相成度

終

一月一日午前午後二時三十分發

翻譯者

陸軍



陸軍

副官号

第三十三師團參謀長(電報)

(陸密電)

十一月一日附陸密電三二三受領セリヤ送

(陸軍大學校学生候補者再審試験召集
期日変更ノ件)

陸軍省
三二八

138

昭和四年十二月七日



主任



2020

通報先

第

號



翻譯者

電報

二月二日 午前午後一時三十分 著

次官宛 發信者第三十五師團長

三五師參電 第五五八號

陸密電第三三三號 陸軍大學校學生候補者再
審試驗ノ為召集期日ヲ十二月二日八時三十分
ニ變更ノ件受領ス

(終)

陸軍

陸軍大臣官邸



第

號

46

電報譯

一月二日午前午後一二時十分發

次

官

宛

發信者

第三十六師團參謀長

舞人甲電第二〇六號

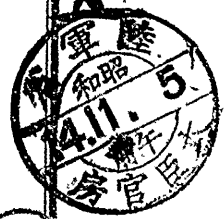
陸密電第三二三号(陸大再審試驗

ノ為召集ノ件)十一月一日受領ス

(終)



陸軍第一三九號



陸軍

秘 電報譯

月 日 午前午後 時 分 著

發信地 榆次

次 官宛 發信者 第三十六師團參謀長
舞甲電 第二一一號

十月四日陸密第七〇四號(陸大用審試驗
召集期日変更件)本十一月四日受領也

終

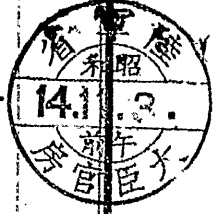
1139

67

0710

通報先

陸軍省



翻譯者



秘電報十一月二日午後一時五分發

濱中甲第四七號

次官宛 發信者第四百四師團參謀長

十一月一日附陸密電第三二三號 陸軍大學

受驗生召集日時十二月二日八時三十分

繰上件十一月二日受領ス

(終)

陸軍

0211



秘

電報譯

一月二日午前二時五分發

第

號

次

宛

宛

發信者

第百九師團長

酒井重 第一二〇四號

陸密茅三三號 受領ス

(後)



0712

通報先

陸軍

秘

電

報

一

月

二

日

午前

午後

一

三

時

二

分

著

諜副電第五五九號

陸軍省副官宛 發信者 第一百十六師團參謀長

陸密電第三二三號 本日受領ス

(終)



翻譯者

3/

0714

0713

為先之件
長官へ
呈請

了

陸軍省
留參發第一五二五號
師團司令部

陸軍大學校學生候補者基審試験期日變更通牒

ノ件



陸軍

團長 中嶋



十一月四日受領セシニ付通牒ス

陸軍

陸軍省
留守第六師團司令部
留參發第一五二五號
陸軍大學校學生候補者基審試験期日變更通牒ノ件



昭和十四年十一月四日
留守第六師團副參謀長 中嶋

陸軍省副官 川原直一殿



陸密第一七〇四號ニ依ル首題ノ件十一月四日受領セシニ付通牒ス

主任

0215



通報先

第

號

秘電報

次官宛 發信者 留守第七師團長

七師參電 第二四〇六號

陸密電第三三三號受領ス

(終)

二月二日 午前午後二時三十分 著

翻譯者

陸軍

主任

9120

通報先

第 號

平文電報

次官宛 發信者 留守第七師團長
第 號

二月一日 午前午後一時 五分發

昭和十四年十月四日陸密第一七〇四號受領ス

翻譯者



陸

軍

陸軍電信著信紙 4120

文	本	定指	受信人氏名	局發	局著
	シハエニツツヤ四ヒアルニヤ又「セルアチ		リ...	...	通過番號 受信時分 午 1 時 30 分 技手 受信番號
		事記			

注意

受付當日受信セシモノハ月日ヲ記入セス
 受付時刻ノ表示中「セ」トアルハ午前「コ」トアルハ午後ヲ示ス

陸軍省





弘謀第九二四號

兩審試驗召集期日變更ニ關スル書類受領ノ件通牒

昭和拾四年十二月四日

留守第八師團參謀長岩本高次

陸軍省副官 川原直一殿

昭和十四年十月四日附陸密第一七〇四號ニ依ル首題ノ書類
受領ス



陸

軍

主任

6120

通報先

陸軍省 陸軍部 陸軍大臣 陸軍部 陸軍部 陸軍部

第

平電報

第 號

次 官宛 發信者

留守第八師團長

昭和十四年十一月十四日 午後二時

一月 二日 午前午後 二時 分 著

翻譯者

陸密電第三二三號受領ス

陸

陸軍

0240 紙信著信電軍陸

注意

受付當日受信モシモノハ月日ヲ記入ス
 受付時刻ノ誤解有セトアルハ特記シテアルハ字及テ示ス

文	本	指	局發	局著
(リウワンニカン)		定	官一五キ 五ロサキトモタ 一九セ 二一四二〇分	通過番號 三八 受信時分 〇〇 署名 技手 〇〇
		事記		印 附 日 省軍陸 14.11.2 所信電線有

白登符

0721



陸軍省 第一飛行集團司令部

飛行集司秘第一二二〇號



陸軍大學校再兼試驗召集變更通牒受領ノ件通牒

昭和十四年十一月二日

第一飛行集團司令部

陸軍省御中

十月四日附陸密第一七〇四號首題通牒文受領ス



陸軍

1139

0722

通報先

陸軍

電報 一二月

昭和十四年十一月十四日 午前

日午後九時十分發

二飛集別電第五三八號

次 官宛 發信者 第二飛行集團長

十一月一日附後密電第三二三號 受領ス

(印)

翻譯者

(印)

13

主任

0223



通報先

卷二二九

秘電報 第



翻譯者

國本

次官宛

留參第 五二二號

發信者

留守第十四師團參謀長

十一月 二日 午前 午後 二時 五分 發

十一月一日陸密電第三二二號受領ス

陸

軍



0724

秘

陸軍第一三九師團長

三五師參甲第五九號

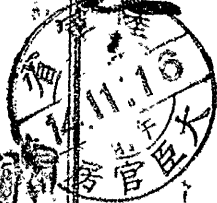
陸軍大學校學生候補者再審試験期日變更通牒受領ノ件

昭和十四年十一月十日

第三十五師團長 前田

陸軍次官 阿南 惟幾 殿

陸密第一七〇四號陸軍大學校學生候補者再審試験ノ爲ノ召集期日變更ニ關スル件通牒受領ス



陸軍



治

113913



0725

號外

陸軍第一三九

陸軍

14

陸

軍

再審試驗召集期日變更ニ關スル通牒受領ノ件

昭和四年十一月六日

第三十四師團長 關

電

陸軍次官 山脇正隆 殿

十月四日陸密第一七〇四號十一月六日受領

付承知相成度

(附 陸軍・電報)

本 1139

9240



秘

陸軍

阪師人高第三八〇號

書類受領ノ件通牒

昭和十四年十一月七日

第四師團參謀長 角

健

陸軍次官 山脇 正隆 殿

十月四日陸密第一七〇四號受領シタルニ付通牒ス



陸

軍

密 1139



第

副官高第三一六號



陸

軍

一再審試験召集期日變更ニ關スル件

昭和拾四年十月七日

第百十六師團參謀長山田卓

陸軍省副官川原直一殿



十月四日陸密第一七〇四號通牒本七日受領
セシニ付承知相成度
追テ所屬變更者無之ニ付爲念申添フ

8220



陸軍省
陸軍部

陸軍部第八八一號

陸軍部第一七〇四號受領ノ件通牒

昭和十四年十一月十日

第八師團團長

兒玉 久藏



陸軍次官 阿部 惟幾 殿

十月四日附陸軍部第一七〇四號十一月七日受領セルニ付通牒ス



陸軍

密 1139

陸軍關係一覽表															昭和三十四年八月 日		陸軍大臣官房										
高等軍法會議 侍從武官府 常設師團																	軍司令部										
陸軍運輸部	臨時天津陸軍病院	臨時大屋陸軍病院	臨時東京第陸軍病院	臨時東京第陸軍病院	陸軍氣象部	中央無線電信所	臨時陸軍東京經理部	燃料廠	衛生材料廠	被服本廠	糧秣本廠	牛往製絨所	獸医学校	軍医学校	工科学校	憲兵学校	築城部本部	軍馬補充部本部	憲兵司令部	（科学研）	技術本	航空本	兵器本	造兵	陸軍大臣官房		
官議	參事	軍	元	帥	內	省	大臣官房	人事局	軍務局	兵務局	整備局	兵器局	經理局	医務局	法務局	恤兵部	調查部	載仁親王	守正王	大將	中將	參事	議官				
宇佐美興屋	西尾壽康	稔彦王	鳩彦王	古莊幹郎	特納壽	特納壽	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1	第1
家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家	家
享盛	李厚	李鍋	李鍵	昌德	竹田	北川	春仁	賀陽	東久	朝香	梨本	閑院	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠	三笠
王	王	公	公	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮	宮

(再審試程) 某期。 夏更更員。 陸軍大臣官房。

0731

(裁決)行決後 覽回後		帶 遣		執行指定		決裁指定		十年		保存期限	
長(部)局		長(部)局		大臣		大臣		件名		番 號	
				委		委		陸軍大學校初審試験合格者自答試験延期ノ件		密第一一三九號其四七	
				官 次		官 次 務 政				(決行後)	
長 課		長 課		長局務主		官副級高		官與參		起元應(課名)	
				長課務主		副 主		書記官		軍 事 課	
				員課務主		官 務				審 案	
				房官臣大		課 局 務 主				筆 記 者	
				了精領受		出提領受				陸 軍	
				昭和 年 月 日		昭和 年 月 日				軍 事 第 三 號	
				昭和 年 月 日		昭和 年 月 日				陸 軍	

指令案

(陸密)

十一月十三日附近入甲第七八八號中一請ノ通認可ス

陸密第二〇七一號 昭和四年十二月廿二日

副官ヨリ參謀本部一庶務課長ノ通牒案

首題ノ件一別紙寫ノ通申一請アリタルニ對シ認可セラルタルニ
付依命一通牒ス

陸密第二〇七一號 昭和四年十二月廿二日



0734

0733



陸軍省

陸軍省

申請... 御名見... 軍... 陸軍省... 陸軍省... 陸軍省...

陸軍省... 陸軍省... 陸軍省...

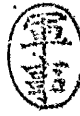


陸軍省
14
陸軍省
陸軍省

陸
11.18

昭和二十二年十一月二十一日

0734

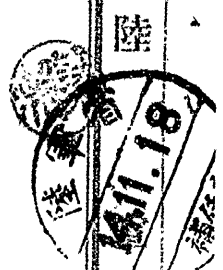
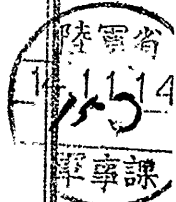


陸軍大臣

陸軍大臣

近衛師團長

飯田祥二



陸軍大學校初審試験合格者再審試験延期ノ件申請
昭和十四年十一月十三日
近衛師團長 飯田祥二

陸軍大臣 畑 俊 六 殿

左記ノ者本年七月十五日陸密第一一三六號達ニ依リ昭和十四年
度陸軍大學校學生候補者トシテ再審試験受験ノ爲メ來ル十二月
二日ヨリ陸軍大學校へ召集セラルヘキ處本人ハ昭和十四年十一
月二日軍令陸甲第三八號臨時動員下令ニ基キ騎兵中隊長トシテ
出動豫定ニテ今回ノ召集ニハ應シ得サル事情ニアルヲ以テ次回
迄受験延期相成度申請ス

左 記

近衛騎兵聯隊中隊長 陸軍騎兵大尉 武 富 重 文

昭和十二・十・東京 助 田 翁